



森下仁丹

報道関係各位

2013年12月20日

森下仁丹株式会社

30年ぶりに再登場!!

お口うるおう「ほろにが、ほろずっぱい」タブレット

『レモン仁丹』

2014年1月14日(火)よりローソンで先行発売/スーパー・コンビニ・ドラッグストアでは2014年4月より発売

森下仁丹株式会社(本社:大阪市中央区/代表取締役社長:駒村純一)は、1978年から1984年まで販売していた「レモン仁丹」(医薬部外品)を、清涼菓子の新商品「レモン仁丹」(希望小売価格:200円/税抜)として発売します。2014年1月14日(火)より全国のローソンにて先行発売し、その他スーパー・コンビニ・ドラッグストアなどでは2014年4月より順次発売します。

「レモン仁丹」はかつて「梅仁丹」などとともに、銀粒仁丹の姉妹商品として発売当時から若い世代を中心に親しまれておりました。昔ながらの丸剤製法はそのままに、レモン本来の「ほろ苦さ」「ほろずっぱさ」をより際立たせ、30年ぶりに発売します。カリッと噛めば、レモンの「ほろにが、ほろずっぱさ」がじゅわ~っと口に広がる、お口うるおう日本のタブレットです。復刻発売中の「梅仁丹120」と同様、昭和世代には懐かしく、平成世代には新しい印象を与える一品です。

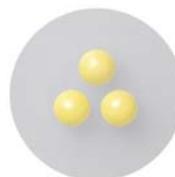
商品特長

ほろ苦くてほろずっぱい大人のレモン

レモン本来の「ほろ苦さ」、「ほろずっぱさ」の味わいをいかしました。お口もしっかりうるおします。

美味しさを閉じ込める丸剤製法

3日間かけてじっくり乾燥させる、昔ながらの丸剤製法で、レモン本来の美味しさを封じ込めています。



希望小売価格:200円(税抜)

内容量:7g(約70粒入)

<清涼菓子>

旧「レモン仁丹」について

1978年(昭和53年) 「レモン仁丹」(医薬部外品)発売

1984年(昭和59年) 「レモン仁丹」販売終了



旧レモン仁丹パッケージ

★「レモン仁丹」豆知識

かつての「レモン仁丹」のTVCMには、歌手の岩崎宏美さんが出演し、俳優の広川太一郎さんがナレーションを担当しました。

※商品画像をご入用の方は、お手数ですが h-nagao@kyodo-pr.co.jp(共同PR長尾)もしくは下記連絡先までご連絡頂ければ幸いです。

【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 広報宣伝G 担当:磯部・本山 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108

共同PR株式会社 第四業務局 担当:長尾・呉 TEL:03-3571-5275 FAX:03-3574-1005

【お客様からのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 お客様相談室 TEL:06-6761-0003



森下仁丹 〒540-8566 大阪市中央区玉造一丁目2番40号 TEL:(06)6761-1134 FAX:(06)6761-8108

【製品概要】

商 品 名	レモン仁丹
名 称	清涼菓子
剤 形	丸剤
内 容 量	7g(約 70 粒)
希 望 小 売 価 格	200 円(税抜)
発 売 日	ローソン:2014 年 1 月 14 日(火) スーパー、コンビニ、ドラッグストアなど:2014 年 4 月より順次
栄 養 成 分 表 示 1 個(7g)あたり	エネルギー:25kcal、たんぱく質:0g、脂質 0.098g、 炭水化物 6.4g、ナトリウム 148mg
原 材 料 名	砂糖、寒梅粉、レモン果汁、食用油脂、蜂蜜、ゼラチン、酸味料、ビタミンC、香料、結晶セルロース、シヨ糖エステル、光沢剤、増粘多糖類、苦味料、着色料(クチナシ色素)